



今年の演目である本狂言「仮名手本忠臣蔵」は、有名な 赤穂浪士の討ち入りを題材にしたもの。役者が見得を切る たびに大きな拍手が送られました。最終幕の「高家討入り の場」では、裏方や観客も浪士として参加し、威勢よく関 の声をあげました。

ズームアップ!さかた 私の街さかた。あの日あの時



栄誉をたたえて

スポーツで県大会や東北大会、全国大 会で優秀な成績を収めた選手に送られる 「白崎資金酒田市スポーツ優秀選手賞」 の表彰式が公益ホールで行われました。 今年は全国優勝10人、東北優勝48人、 県優勝134人が表彰されました。



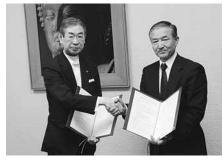
災害時、ガソリン等 6 燃料の供給で協定

本市と酒田市石油協会(会長 畠中 昭治氏) は災害時の応急対策、救助 活動が円滑に行われるよう、ガソリン 等燃料の供給に関する協定を締結し ました。



青少年の善行を表彰

小林教育振興基金青少年善行奨励賞の 表彰式が行われ、善行活動を行った小学 生~高校生3団体と6人が表彰されました。



酒田の大獅子に、黒色、赤色、 青色、ピンク色のかわいい赤ち ゃんが誕生しました。名前は現 在公募中で、酒田まつりで発表 する予定です。8体の赤ちゃん 獅子は、交流ひろば、酒田産業 会館、酒田夢の倶楽、本間美術 館に配置されます。





酒田雛街道 スタート

今年も酒田雛街道が始まりました。写真は山王くらぶ のオープニングイベントの様子です。4月3日(金)ま での期間中は、市内各施設で趣向を凝らした雛飾りが展 示されます。



酉田の冬を体験

本市では、縁のある交流都市との相互交流を毎年行っ ています。松山地域(写真上)では1月23日~26日に鹿 児島県志布志市の小中学生9人、八幡地域(写真下)で は1月30日~2月2日に沖縄県東村の小学6年生21人が来 訪。普段はできないスキーや雪遊びを体験し、地元の小 学生と交流を深めました。



庄内北部の 未来を考える

庄内北部定住自立圏共生ビジョン懇談会 が開催され、協定内容に基づく具体的な事 業計画(共生ビジョン)について意見交換 が行われました。定住自立圏の圏域の将来 像や、協定に基づく具体的取り組みに関し て委員から意見が述べられました。



陸羽西線を活用した 山形新幹線庄内延伸

「鉄道講演会」がホテルリッチ&ガーデン酒田で開催され、約300人が聴講しました。 講師の鉄道研究家で大阪有機化学工業株式会社 代表取締役社長の鎮目泰昌氏は「陸 羽西線は新幹線の走行に適しており、既存施設を活用することで工期や工費の縮減が 可能。山形新幹線の庄内延伸は山形県の発展の鍵を握っている」などと説明しました。



未来の科学者を

第55回酒田市教育委員会科学賞表彰 式が中町庁舎で行われました。同科学賞 は、本市の青少年の科学振興のため、優 秀な科学研究を行った児童・生徒・団体 に贈られるもので、今年度は科学賞が1 点、奨励賞が6点、努力賞が13点選ばれ ました。



24雪上の技を

第67回全庄内スキー選手権 大会が松山スキー場で開催さ れ、小学生から大人まで169 人が参加。回転・大回転の各 種目でタイムを競いました。

おには~そと!

八幡保育園と市条保育園で「防火豆まき」が行われました。火 遊び好きの鬼2匹が現れると、園児たちは泣きながらも豆をまい て鬼を退治。「火遊びは絶対にしません!」と約束を交わしました。





雪の中の

旧阿部家(市指定文化財)で小正月行事が 行われました。参加した子どもたちは五穀豊 穣を願う梨だんご作りや雪中田植え、昔の遊 びなどを体験しました。